

平成25年度 第1回 道北ブロック審判講習会 報告

1. 日 時 平成25年7月27日(土) ～ 28日(日)
2. 会 場 旭川実業高等学校体育館
3. 使用大会 キシイカップ高校選抜大会
4. 参 加 者 道北ブロック所属日本公認審判員及び次期日本公認審判員
5. 内 容 実技、ミーティング
6. 講 師 北海道バスケットボール協会審判委員会
指導グループ・道北ブロック長 田 中 充 氏
名寄地区審判長 櫻 田 孝 臣 氏
留萌地区審判長 中 川 利 幸 氏
7. 日 程

◇7月27日(土)		◇7月28日(日)	
10:00～	受付	8:30～	集合
11:00～	開講式	9:00～	実技開始
開講式終了後～	実技開始	16:20	実技終了
16:20	実技終了	16:30	閉講式
16:30	レクチャー	16:45～	解散
8. 参 加 者 旭川地区7名 名寄地区5名 留萌地区2名 稚内地区2名
合計16名(男性16名 ※次期日本公認5名)

9. 報 告

新年度第1回目の講習会を例年使用させていただいている【キシイカップ】で開催した。ただ、開催地区の旭川地区では、同日程で【全道市役所大会】、【ミニ道北フェスティバル】が開催されており、稼働できる日本公認審判員が少なくなりました。日程上致し方ない部分もあるが、第2回目の講習会に向けてもブロック内すべての日本公認審判員が参加できるように各地区審判長同士で連携を取りながら進めていきたい。

今回は次期日本公認審判員の第1回セレクションも兼ねて行っており、《日本公認》と《道公認》に個別にアドバイスを行うことにより、きめ細やかな指導につながった。日本公認審判員に対しては、レクチャーの中で『ゲーム中の修正力』をテーマに講話をし、“より信頼される安定感のあるレフリー”を目指すことを意識して取り組んでいただいた。また、次期日本公認審判員に対しては、より長くプレーをとらえるための位置取りについてアドバイスを行った。

各審判員とも、意識レベルの高さ、自己分析力はあるものの、それを改善していくための具体的な手立てを取ることに関しては、これからの課題であると感じる。それをどのような場面でもオンザコートで表現し続けるために、ルール・マニュアルの理解はもちろんだが、メンタル面の強さも必要である。今回の講習会が、今後の審判活動の中で、それぞれの課題に対して意識的に取り組んでいくきっかけとなれば幸いである。

今回お忙しい中、大会を提供してくださった旭川地区の方々にこの場を借りて感謝申し上げます。